

9/24 なよろのちから！
夢が広がる職業体験！



名寄青年会議所が主催し、駅前交流プラザ「よーなー」で開催。市内にある会社など23団体がそれぞれブースを出展し、およそ200人の子どもたちが参加しました。

子どもたちはさまざまな職業について、楽しみながら学びました

9/23 チームチャレンジ
NAYORO2017



スポーツセンターで開催。市内の小中学校など94チーム約750人が参加し、ロープジャンプ競技が行われました。参加者たちは1回でも多く飛ばうと息を合わせてジャンプしていました。

応援に来た保護者たちなどから大きな声援があがっていました

9/30 商店街あそびの広場



駅前商店街で開催され、コマやけん玉で遊ぶコーナー、射撃やバルーンアートが体験できるブースなどが設けられました。会場は大学生ボランティアと楽しそうに遊ぶ子どもたちで賑わいました。

駅前交流プラザ「よーなー」では北の児童作品展が開催されました

9/28 小中学生音楽発表会



市民文化センターEN-RAYホールで開催。市内小中学校12校の児童・生徒たちが練習してきた合唱や合奏を披露。会場を訪れた保護者や関係者から大きな拍手が送られました。

心を込めた合唱や合奏が披露されました

10/6 風連下多寄小で稲刈り



全校児童8人が学校田で稲刈りを行いました。今回刈った稲は6月に自分たちで田植えをした、もち米「はくちょうもち」。子どもたちは一人ひとり鎌をもち、一生懸命稲を刈っていました。

収穫したもち米は、11月の収穫祭でみんなでいただきます

10/1 生涯学習フェスティバル
2017 in なよろ



市民文化センターで開催。太極拳やフラダンス、名寄市少年少女オーケストラなど多彩な演目が披露されたほか、フリーマーケットやツールペイント体験、お茶席などが行われました。

多彩な演目に観客から多くの拍手が送られていました

市ホームページでまちの出来事を紹介している「フォトでお知らせ」。広報版はホームページから内容を抜粋して掲載しています。

10/11 中名寄小学校で
ジャンボカボチャの収穫



全校児童19人で春先に苗を植え、大きく育てたカボチャをこの日に収穫。このジャンボカボチャは「中名寄町内会第30回大きいかぼちゃコンテスト」に出品されます。

児童たちは「大きく育ってうれしい」と目を輝かせながら収穫

10/9 すこやかロードを歩こう
inなよろ



スポーツフェスティバルの一環として、なよろ健康の森で開催。約130人の参加者はノルディックウォーキングの仕方を教わった後、1.3キロと5キロのコースに分かれてウォーキングしました。

爽やかな汗を流しながら楽しんで体を動かしました

10/21 西小学校学習発表会



「かがやけ はずめ 西小っ子」をテーマに開催され、各学年ごとに劇や合唱・合奏、ダンスなどを披露。会場を訪れた保護者や地域の方々などから発表一つひとつにあたたかい拍手が送られました。

この日に向けて一生懸命練習してきました

10/14 南保育所発表会



子どもたちは今日までに練習してきたゆうぎや劇、歌などを元気いっぱい発表。会場に集まった保護者たちはわが子の姿をカメラなどで撮影しながら、ステージを楽しんでいました。

待ちに待った発表会。これまでがんばってきた練習の成果を発表

PICK UP 環境問題や省エネルギー対策について学ぶ



「こどもエコ隊」に任命(8月1日)された市内の小学校3~6年生13人が、10月3日に今までさまざまな体験を通して学んだ成果を市長に報告しました。

奈良篤憲くんの報告「車に乗ることを控えて公共の乗り物を利用することで地球温暖化を防げることを学んだ。普段の生活でもなるべく自転車を使い、水や電気を無駄遣いしないように気を付けることが大切だと思った」

安達恵介くんの報告「エコ隊に参加してみて電気のエコな使い方がわかった。鉛筆削りを手動にしたり、使っていないコンセントを抜いたりしている。これからもクールチョイスを続けます」



バス乗車体験

電気の仕組みや大切さを学習

環境を守るために今できること

現在、社会問題にもなっている宅配業者の再配達サービスは、ドライバーの負担となるだけでなく、二酸化炭素排出量増加につながり、環境にも悪影響となります。ぜひ、職場転送サービスやコンビニ受け取り制度を活用しましょう。

子どもたちは、学んだエコをすくすく実践しています